

入域観光客統計概況

—平成20年11月分—

11月の入域観光客数は、485,500人。前年同月比は△0.2%(△800人)となったが、同月としては過去2番目の記録となった。

4月から11月までの入域観光客数の累計は、4,099,300人。前年度同期比は+4.1%(+160,200人)で、同期間の過去最高の記録となった。

1. 国内外別入域状況

国内	467,300人	前年同月比	△	1,300人	(△ 0.3%)
外国	18,200人	前年同月比	+	500人	(+ 2.8%)
合計	485,500人	前年同月比	△	800人	(△ 0.2%)

2. 主要航路別入域状況

東京	229,600人	前年同月比	+	8,900人	(+ 4.0%)	構成比	47.3%
関西方面	78,500人	前年同月比	△	2,600人	(△ 3.2%)	構成比	16.2%
福岡方面	62,100人	前年同月比	+	1,800人	(+ 3.0%)	構成比	12.8%
名古屋	44,500人	前年同月比	+	1,700人	(+ 4.0%)	構成比	9.2%

3. 概況と見通し

国内客については、航空会社の減便などにより航空提供座席が減少したものの、前年同月は1回だった3連休が2回あったこと、航空会社の割引運賃の値下げなどにより利用率が向上したことなどから、微減ながら前年同月並の実績となった。

外国客については、世界的な景気悪化の影響が一部にあったとみられるものの、香港からの観光客が前年同月より大幅増となったことや大型クルーズ船の寄港があったことなどにより、前年同月実績を上回り、同月としては過去最高の記録となった。

今後の見通しとしては、国内客については景気悪化等の影響により、当面伸び悩み傾向で推移することが懸念される。特に、1月、2月の動きが弱いことから、注視が必要である。3月は、スカイマークの福岡ー沖縄線開設、日本航空、全日空の関西ー沖縄線増便など好材料がある。

外国客については、景気悪化、円高等の影響による市場の冷え込みや前年に比べクルーズ船の寄港予定が少ないことなどにより、12月から2月にかけては伸び悩むとみられる。3月は、クルーズ船の寄港予定が前年より多いため、増加の見通しである。

4. 今後のトピックス

事項	内容
沖縄花のカーニバル2009	期間:1月17日(土)~5月6日(水) 内容:Welcome Flowerキャンペーン、空港飾花などのほか、 【第47回名護桜まつり 1月31日(土)~2月1日(日) エイサーやステージでのイベントあり】 【第31回本部八重岳桜まつり 1月17日(土)~2月15日(日) 日本一早い桜祭り】 【第2回今帰仁グスク桜まつり 1月23日(金)~2月8日(日) 桜のライトアップが好評】 など43のイベントが併催される。
第112回 杜の賑い・沖縄	開催日:1月24日(土)、25日(日) 会場:沖縄コンベンションセンター(宜野湾市) 内容:四つ竹・エイサー・獅子舞など、伝統芸能や創作芸能が満載のステージ。沖縄での開催は26年連続(31回目)。県外から同ツアーへの申し込みが必要。 お問い合わせ先:JTB沖縄 電話番号 098-861-5539

担当:観光企画課 三和(みわ)

TEL 098-866-2763

FAX 098-866-2767

各方面ごとの概況と見通し

1. 国内

東京

- 航空会社の割引運賃の値下げがあったことや、修学旅行が順調だったことなどにより、前年同月実績を上回った。
- 12月は、現時点では前年より予約状況に勢いが無い。1月及び2月は、景気悪化を背景とした旅行市場の冷え込みにより、前年を下回る見通し。特に2月の集客状況が厳しくなっている。

関西

- 修学旅行は順調だったが、他の団体旅行やメディア系旅行商品、高価格商品の動きが悪く、前年同月実績を下回った。
- 12月から1月にかけて、例年より動きが悪い。年末年始もよくない。2月は、例年は団体旅行が動き始める時期だが、旅行会社の予約状況はよくない。

福岡

- 団体客、ビジネス客は減少したが、個人客が回復したため、前年同月実績を上回った。福岡発の路線は全体的に利用が低迷しているが、そのような中、沖縄路線は健闘している。
- 年末年始の動きはよくない。景気悪化の影響で、家族連れの出足がよくない。例年正月明けにある大型の団体客も、来春はほとんど見当たらない。12月より、1月、2月と動きが悪くなっていく印象がある。

名古屋

- メディア系商品や廉価商品が牽引して前年同月実績を上回る旅行会社があったこと、日本航空利用の団体客が伸びたことなどにより、前年同月実績を上回った。
- 景気悪化の影響により、1月、2月は厳しい見通しの旅行会社等が多い。

2. 海外

台湾

- 400名規模の大型インセンティブツアーがあったものの、景気悪化や円高の影響を受け、その他の団体旅行、個人旅行の動きがよくなかった。また、スタークルーズの運航が少なかったこともあり、前年同月実績を下回った。
- 景気悪化、円高等による旅行マインド低下が引き続き懸念されるが、沖縄商品造成に力を入れる旅行会社が増えていることなど好材料もある。1月の旧正月休暇は9連休となるが、沖縄は他の遠距離地域より安価であることや、旅行会社が積極的に販売していることから、順調に推移すると見込まれる。

韓国

- 円高、景気悪化などの影響で海外旅行が手控えられたことなどにより、前年実績を下回った。
- 1月、2月は前年運航があったチャーター便の運航予定がないため、前年同月を下回る見通し。海開きのある4月頃から、富裕層、個人客の伸びに支えられ、前年度並み程度までは回復が期待される。

上海(中国本土)

- 上海の食品会社のインセンティブツアーが3回来県したことなどにより、前年同月実績を大きく上回った。
- 12月以降のツアー造成状況は、現時点ではよくない。大型インセンティブツアーの取り消しなど、景気悪化の影響が一部に出ている。

香港

- 香港エクスプレス航空の定期便に加え、マカオ発のチャーター便運航も上乗せ要因となり、香港発チャーター便のみの前年同月実績を上回った。
- 沖縄はビーチリゾートのイメージが強いことや、景気悪化、円高の影響もあり、10月下旬頃から旅行会社への申し込みは減少しているものの、12月、1月は前年同月より大幅増、2月は前年同月並みを維持の見通しとなっている。

平成20年度入域観光客統計月報 (平成20年11月)

第1表 入域観光客数

(単位:人、%)

期間	区分	入域観光客数(総数)				空路海路別内訳			
		国内	外国	空路計	海路計	国内	外国	国内	外国
月間	20年11月	467,300	18,200	472,400	465,200	7,200	2,100	11,000	
	19年11月	468,600	17,700	472,600	466,100	6,500	2,500	11,200	
	増減数	△1,300	500	△200	△900	700	△400	△200	
	前年 同月比	99.7	102.8	100.0	99.8	110.8	84.0	98.2	
平成 20年4月 累計(年度)	今年度	3,893,500	205,800	3,947,300	3,869,700	77,600	23,800	128,200	
	前年度	3,799,600	139,500	3,836,600	3,775,700	60,900	23,900	78,600	
	増減数	93,900	66,300	110,700	94,000	16,700	△100	49,600	
	前年度 同期比	102.5	147.5	102.9	102.5	127.4	99.6	163.1	
平成 20年1月 累計(暦年)	今年	5,337,600	243,900	5,406,400	5,305,900	100,500	31,700	143,400	
	前年	5,234,800	163,400	5,283,600	5,203,400	80,200	31,400	83,200	
	増減数	102,800	80,500	122,800	102,500	20,300	300	60,200	
	前年 同期比	102.0	149.3	102.3	102.0	125.3	101.0	172.4	

第2表 航路別入域観光客数

区分 期間	区 分																									
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	
	総数	東京	伊丹	関西	神戸	福岡	名古屋	札幌	鹿児島	北九州	仙台	福島	新潟	富山	小松	岡山	広島	高松	松山	高知	長崎	熊本	大分	宮崎	その他	外国
20年11月	485,500	229,600	19,800	36,500	22,200	59,500	44,500	0	11,100	2,600	6,100	5,000	2,700	0	3,100	3,000	5,100	4,100	1,400	1,200	2,400	4,500	0	2,900	0	18,200
19年11月	486,300	220,700	16,400	41,800	22,900	57,900	42,800	9,900	11,800	2,400	6,600	3,900	2,700	0	3,100	3,000	6,500	4,500	1,400	1,000	2,500	4,100	0	2,700	0	17,700
増減数	△800	8,900	3,400	△5,300	△700	1,600	1,700	△9,900	△700	200	△500	1,100	0	0	0	0	△1,400	△400	0	200	△100	400	0	200	0	500
前年 同月比	99.8	104.0	120.7	87.3	96.9	102.8	104.0	皆減	94.1	108.3	92.4	128.2	100.0	0.0	100.0	100.0	78.5	91.1	100.0	120.0	96.0	109.8	0.0	107.4	0.0	102.8
20年11月 構成比	100.0	47.3	4.1	7.5	4.6	12.3	9.2	0.0	2.3	0.5	1.3	1.0	0.6	0.0	0.6	1.1	0.8	0.3	0.2	0.5	0.9	0.0	0.6	0.0	0.6	3.7
今年度	4,099,300	1,907,000	192,200	387,000	193,500	432,700	349,000	0	97,000	22,700	40,500	24,000	10,000	200	28,100	29,700	48,700	36,600	12,500	8,100	17,700	32,400	0	22,600	1,300	205,800
前年度	3,939,100	1,824,700	191,400	354,100	211,500	427,300	330,200	29,000	96,000	22,300	41,200	22,300	11,000	0	28,500	33,200	52,000	26,200	13,400	7,400	17,700	31,700	7,200	21,300	0	139,500
増減数	160,200	82,300	800	32,900	△18,000	5,400	18,800	△29,000	1,000	22,700	△700	1,700	△1,000	0	△400	△3,500	△3,300	10,400	△900	700	0	700	△7,200	1,300	0	66,300
前年度 同期比	104.1	104.5	100.4	109.3	91.5	101.3	105.7	皆減	101.0	101.8	96.3	107.6	90.9	皆増	98.6	89.5	93.7	139.7	93.3	109.5	100.0	102.2	皆減	106.1	皆増	147.5
今年度 構成比	100.0	46.5	4.7	9.4	4.7	10.6	8.5	0.0	2.4	0.6	1.0	0.6	0.2	0.0	0.7	0.7	1.2	0.9	0.3	0.2	0.4	0.8	0.0	0.6	0.0	5.0
今年	5,581,500	2,607,400	251,500	526,300	266,300	597,100	491,200	0	129,100	30,700	60,300	31,800	17,900	200	37,300	39,400	68,600	49,500	17,200	11,000	25,300	44,700	0	31,100	3,700	243,900
前年	5,398,200	2,486,300	264,500	478,000	280,800	593,500	463,900	53,800	131,700	30,300	65,600	30,100	19,700	0	38,400	43,400	71,900	38,800	18,500	10,100	24,900	44,300	14,500	29,000	2,800	163,400
増減数	183,300	121,100	△13,000	48,300	△14,500	3,600	27,300	△33,800	△2,600	30,700	△5,300	1,700	△1,800	0	△1,100	△4,000	△3,300	10,700	△1,300	900	400	△14,500	2,100	900	80,500	
前年 同期比	103.4	104.9	95.1	110.1	94.8	100.6	105.9	皆減	98.0	101.3	91.9	105.6	90.9	皆増	97.1	90.8	95.4	127.6	93.0	108.9	101.6	100.9	皆減	107.2	132.1	149.3
今年 構成比	100.0	46.7	4.5	9.4	4.8	10.7	8.8	0.0	2.3	0.6	1.1	0.6	0.3	0.0	0.7	0.7	1.2	0.9	0.3	0.2	0.5	0.8	0.0	0.6	0.1	4.4

注1 国内客には、沖縄県居住者は含まない。本土経由で来県する外国客を含む。

注2 推計方法は、国内航路については、本土と本県間に航路を有する航空及び船舶各社の航路別旅客輸送実績に同航路における入域観光客の混在率(サンプリング調査)をデフレーターとして算出した。

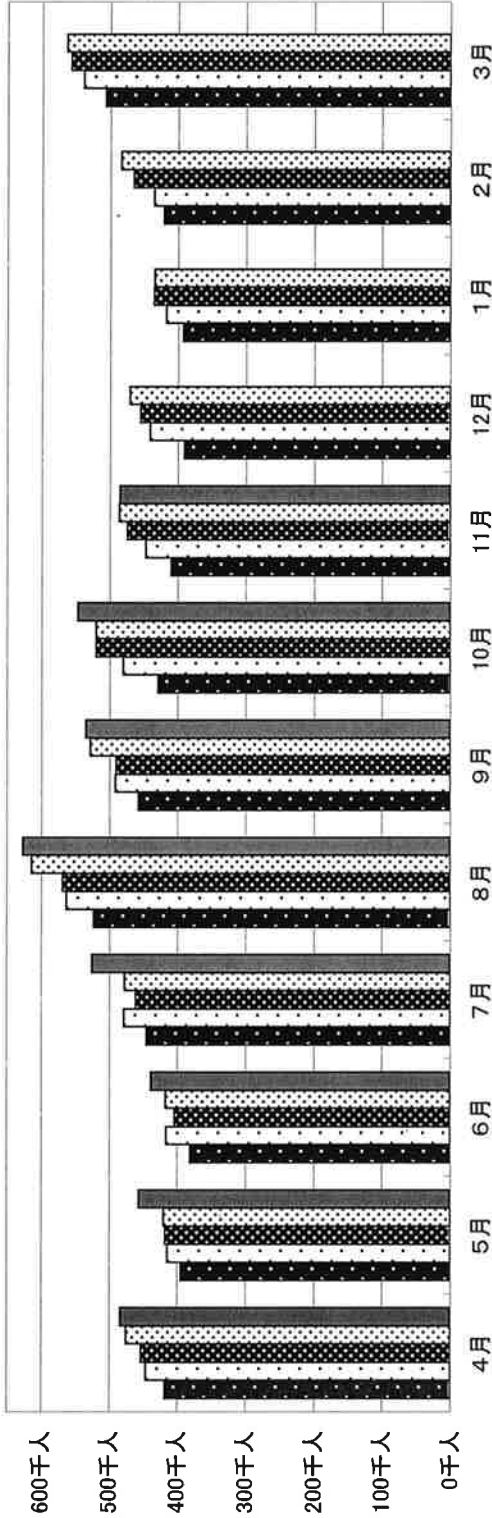
また、外国人については福岡入国管理局那覇支局の資料に基づき沖縄県が推計。(法務省の確報等に基づき遡って修正することがある。)

月別入域観光客数の推移(平成15年度～平成19年度)

(単位:人、%)

	実 数												前 年 度 比							
	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		16年度/15年度		17年度/16年度		18年度/17年度		19年度/18年度		20年度/19年度	
	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計
4月	418,500	418,500	446,600	446,600	453,400	453,400	475,300	475,300	484,000	484,000	13.7	13.7	6.7	6.7	1.5	1.5	4.8	4.8	1.8	1.8
5月	395,000	813,500	414,400	861,000	417,900	871,300	420,400	895,700	456,900	940,900	13.3	13.5	4.9	5.8	0.8	1.2	0.6	2.8	8.7	5.0
6月	381,200	1,194,700	416,700	1,277,700	404,300	1,275,600	417,200	1,312,900	438,800	1,379,700	5.8	10.9	9.3	6.9	△3.0	△0.2	3.2	2.9	5.2	5.1
7月	445,400	1,640,100	478,700	1,756,400	461,300	1,736,900	477,600	1,790,500	525,400	1,905,100	△1.3	7.3	7.5	7.1	△3.6	△1.1	3.5	3.1	10.0	6.4
8月	523,400	2,163,500	563,600	2,320,000	569,200	2,306,100	614,200	2,404,700	626,700	2,531,800	△1.5	5.0	7.7	7.2	1.0	△0.6	7.9	4.3	2.0	5.3
9月	457,800	2,621,300	491,400	2,811,400	490,400	2,796,500	528,400	2,933,100	535,000	3,066,800	△7.1	2.7	7.3	7.3	△0.2	△0.5	7.7	4.9	1.2	4.6
10月	429,200	3,050,500	479,900	3,291,300	519,900	3,316,400	519,700	3,452,800	547,000	3,613,800	△3.7	1.7	11.8	7.9	8.3	0.8	△0.0	4.1	5.3	4.7
11月	409,900	3,460,400	447,200	3,738,500	474,500	3,790,900	486,300	3,939,100	485,500	4,099,300	△4.3	1.0	9.1	8.0	6.1	1.4	2.5	3.9	△0.2	4.1
12月	390,800	3,851,200	441,200	4,179,700	455,100	4,246,000	471,000	4,410,100			△2.6	0.6	12.9	8.5	3.2	1.6	3.5	3.9		
1月	392,400	4,243,600	417,300	4,597,000	435,800	4,681,800	434,700	4,844,800			3.5	0.9	6.3	8.3	4.4	1.8	△0.3	3.5		
2月	421,300	4,664,900	435,600	5,032,600	465,600	5,147,400	483,800	5,328,600			△3.4	0.5	3.4	7.9	6.9	2.3	3.9	3.5		
3月	506,700	5,171,600	538,900	5,571,500	557,700	5,705,100	563,700	5,892,300			4.2	0.8	6.4	7.7	3.5	2.4	1.1	3.3		
計	5,171,600	5,171,600	5,571,500	5,571,500	5,705,100	5,705,100	5,892,300	5,892,300	4,099,300	4,099,300	-	0.8	-	7.7	-	2.4	-	3.3	-	-

月別入域観光客数の推移
(平成16年度～平成20年度)



■平成16年度 □平成17年度 ▣平成18年度 ▤平成19年度 ▥平成20年度

(単位:千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成16年度	418.5	395.0	381.2	445.4	523.4	457.8	429.2	409.9	390.8	392.4	421.3	506.7	5,171.6
平成17年度	446.6	414.4	416.7	478.7	563.6	491.4	479.9	447.2	441.2	417.3	435.6	538.9	5,571.5
平成18年度	453.4	417.9	404.3	461.3	569.2	490.4	519.9	474.5	455.1	435.8	465.6	557.7	5,705.1
平成19年度	475.3	420.4	417.2	477.6	614.2	528.4	519.7	486.3	471.0	434.7	483.8	563.7	5,892.3
平成20年度	484.0	456.9	438.8	525.4	626.7	535.0	547.0	485.5					4,099.3